

IV. 平成 29 年度 競技本部執行方針

1. 競技団体としての組織運営の充実・強化

- 1) 国体選考に向けて、国体委員会の充実
- 2) 総務本部と連携を密にした事業運営
- 3) 組織のダウンサイジングに伴う専門員のさらなる充実
- 4) 所属加盟団体との意見交換を行い、大会運営の改善

2. 事業運営の改革

- 1) 大会運営の安全を最優先にした事業運営、人員配置
- 2) 得意分野を活かした役員配置
- 3) 大会に応じた業務委託の積極的な実施
- 4) S A Jジュニア公認大会のさらなる充実
- 5) 新設予定ユース大会のスムーズな運営
- 6) マスターズの大会会場及び日程変更
- 7) クラブ対抗の運営方法の変更
- 8) 市町村対抗の組別の改善
- 9) 円滑な大会運営

3. 他団体との連携強化

- 1) 県体協との連携を密にして、ジュニア育成・選手強化の実施
- 2) 高体連との協力関係の強化
- 3) 南関東ブロック、関東ブロックとの連携を強化し、行事運営・選手強化の実施

4. 人材育成への取組

- 1) セクレタリー並びに計時システムのスペシャリストを複数育成
- 2) 外部との連携を深めて、国体の入賞を目指した選手の育成プログラム
- 3) 国体の監督資格の取得者増